

記入例

別紙様式 4

国有林材の安定供給システムに係る企画提案書の提出について

年 月 日

北海道森林管理局長 殿

(代表者)住 所
商号又は名称
代表者氏名

押印不要

※ 企画提案書は物件毎に作成してください。また、共同申請の場合は、代表者が他の申請者にかかる企画提案をとりまとめの上、一つの企画提案書として作成してください。

国有林材の安定供給システム実施要領5条第2項の規定により、買受を希望する林産物に関する企画提案書を下記のとおり提出します。
本企画提案書の提出にあたっては、虚偽の事実がないこと、協定の締結後は本企画提案書の内容に基づく取組を行うことを確約します。
また、企画提案の審査結果について異議申し立てをしないこと、本企画提案書の内容を公表すること、取組の履行状況の確認に協力することについて了承します。
なお、本企画提案書の内容に関する質問等への対応は以下の作成担当者が行います。

記

- 1 国有林材の安定供給システムに係る企画提案書 別紙様式 5
- 2 添付書類

作成担当者	会社名	〇〇(株)		
	役職名	〇〇〇	氏名	〇〇 〇〇
	電話			

(別紙様式 5)

年度	8-1	年 月 日
公告番号	3,000m ³	
予定数量		
申請者	〇〇(株)	
	〇〇製材(株)	

注、公告物件毎に作成してください。

国有林材の安定供給システムに係る企画提案書

1 申請者の事業形態 注) 当該物件に係る事業の形態を一つ選択してください(製材工場であっても、流通として申請する場合は、流通となります)。

【留意事項】
 ○ 申請者別に事業の形態をチェックしてください。複数の事業形態を有する事業者は、主たる形態にチェックしてください。ここで分類した事業の形態を取組評価点の算定において利用します。
 ○ 代表者は代表者欄に○を記入してください。

代表者	申請者名	事業の形態
○	〇〇(株)	<input type="checkbox"/> 製材 <input type="checkbox"/> 2×4 <input type="checkbox"/> 合単板 <input type="checkbox"/> LVL <input type="checkbox"/> 集成材 <input type="checkbox"/> チップ <input type="checkbox"/> オガ粉 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 発電 <input type="checkbox"/> 住宅メーカー <input type="checkbox"/> 製紙 <input type="checkbox"/> 素材生産
	〇〇製材(株)	<input checked="" type="checkbox"/> 製材 <input type="checkbox"/> 2×4 <input type="checkbox"/> 合単板 <input type="checkbox"/> LVL <input type="checkbox"/> 集成材 <input type="checkbox"/> チップ <input type="checkbox"/> オガ粉 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 発電 <input type="checkbox"/> 住宅メーカー <input type="checkbox"/> 製紙 <input type="checkbox"/> 素材生産
		<input type="checkbox"/> 製材 <input type="checkbox"/> 2×4 <input type="checkbox"/> 合単板 <input type="checkbox"/> LVL <input type="checkbox"/> 集成材 <input type="checkbox"/> チップ <input type="checkbox"/> オガ粉 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 発電 <input type="checkbox"/> 住宅メーカー <input type="checkbox"/> 製紙 <input type="checkbox"/> 素材生産
		<input type="checkbox"/> 製材 <input type="checkbox"/> 2×4 <input type="checkbox"/> 合単板 <input type="checkbox"/> LVL <input type="checkbox"/> 集成材 <input type="checkbox"/> チップ <input type="checkbox"/> オガ粉 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 発電 <input type="checkbox"/> 住宅メーカー <input type="checkbox"/> 製紙 <input type="checkbox"/> 素材生産
		<input type="checkbox"/> 製材 <input type="checkbox"/> 2×4 <input type="checkbox"/> 合単板 <input type="checkbox"/> LVL <input type="checkbox"/> 集成材 <input type="checkbox"/> チップ <input type="checkbox"/> オガ粉 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 発電 <input type="checkbox"/> 住宅メーカー <input type="checkbox"/> 製紙 <input type="checkbox"/> 素材生産

2 素材(丸太)の購入希望価格(素材のシステム販売)

申請者: ○○(株)外

※通常物件(トドマツ一般材・低質材)の場合

物件番号	署等	区分	材長(m)	径級(cm)	提案単価(円/m3)	備考	
		カラマツ一般材	1.8~2.6	9~13			
				14~18			
				20~22			
				24~28			
				30~			
			2.7~4.0	9~13			
				14~18			
				20~22			
				24~28			
				30~			
		トドマツ一般材	1.8~4.0	9~13		7,000	
				14~18		8,000	
				20~22		9,000	
				24~28		10,000	
				30~38		11,000	
				40~		12,000	
		エゾマツ一般材 アカエゾマツ一般材	1.8~4.0	9~13			
				14~18			
				20~22			
				24~28			
30~38							
針葉樹低質材 カラマツ原料材 針葉樹原料材 スギ原料材 その他針葉樹原料材() その他針葉樹原料材() 広葉樹原料材		込	込	7,000			
		込	込				
		込	込				
		込	込				
		込	込				
		込	込				
		込	込				
		込	込				

※ 共同(販売協定)で申請した物件については、申請者全員の価格をとりまとめた買受希望単価を作成してください。

※ 一般材を2.70m未満の短材で要望した場合については、要望数量に達しない場合があります。また、その場合は、2.70m~4.00mの最低購入希望単価としてください。

※ 販売する材の径級については、公告で示した径級の範囲となりますが、該当する樹種等が無い場合は、適宜追加変更して作成願います。

※ 一般材は9cm~13cm、14cm~18cm(スギは14cm~16cm)、20cm~22cm(スギは18cm~22cm)、24cm~28cm、30cm~38cm、40cm~「カラマツ及び外国樹種は30cm~」別に作成願います。

※ 樹種はトドマツ、エゾマツ・アカエゾマツ、カラマツ、スギ、外国樹種別、公告で示した樹種別に作成願います。

※ 引き渡しが、山土場と里土場の両方を予定している物件については、別葉とし、どちらの土場か分かるように、備考欄に記載願います。

※ 札幌・函館地区の大ロット物件については、各地区別に買受希望単価を作成願います。

2 素材(丸太)の購入希望価格(素材のシステム販売)

申請者: ○○(株)外

※例:トドマツ大径材物件で30cm以上の供給を希望する場合。

物件番号	署等	区分	材長(m)	径級(cm)	提案単価(円/m3)	備考	
8-1	○○署	カラマツ一般材	1.8~2.6	9~13			
				14~18			
				20~22			
				24~28			
				30~			
			2.7~4.0	9~13			
				14~18			
				20~22			
				24~28			
				30~			
		トドマツ一般材	1.8~4.0	9~13			30cm以上を希望
				14~18			
				20~22			
				24~28	12,000		
				30~38	13,000		
				40~	14,000		
		エゾマツ一般材 アカエゾマツ一般材	1.8~4.0	9~13			
				14~18			
				20~22			
				24~28			
				30~38			
		針葉樹低質材	込	込			分割価格設定 希望の場合
				~18			
				20~			
		カラマツ原料材	込	込			
針葉樹原料材	込	込					
スギ原料材	込	込					
その他針葉樹原料材(込	込					
その他針葉樹原料材(込	込					
広葉樹原料材	込	込					

- ※ 共同(販売協定)で申請した物件については、申請者全員の価格をとりまとめた買受希望単価を作成してください。
- ※ 一般材を2.70m未満の短材で要望した場合には、要望数量に達しない場合があります。また、その場合は、2.70m~4.00mの最低購入希望単価としてください。
- ※ 販売する材の径級については、公告で示した径級の範囲となりますが、該当する樹種等が無い場合は、適宜追加変更して作成願います。
- ※ 一般材は9cm~13cm、14cm~18cm(スギは14cm~16cm)、20cm~22cm(スギは18cm~22cm)、24cm~28cm、30cm~38cm、40cm~(カラマツ及び外国樹種は30cm~)別に作成願います。
- ※ 樹種はトドマツ、エゾマツ・アカエゾマツ、カラマツ、スギ、外国樹種別、公告で示した樹種別に作成願います。
- ※ 大径材物件については、径級26cm以上を対象としますが、希望する径級区分があれば(例えば30cm以上を希望など)、備考欄にその旨記載願います。ただし、提案単価については、カラマツは24~28、30~、トドマツは24~28、30~38、40~の欄にもれなく記載願います(審査に必要であるため)。
- ※ 引き渡しが、山土場と里土場の両方を予定している物件については、別葉とし、どちらの土場か分かるように、備考欄に記載願います。

※共同申請の場合は、各申請者の提案内容が分かるように記載してください。

(別紙様式 5)

3 効果的な取組内容

取組評価点①

(1) 目的及び方針等

① 目的

国有林のシステム販売材の購入を希望する目的を記入してください。

必須

② 中長期的な方針

おおむね5年後を見通した自社の経営方針や設備投資の方針を記入してください。

必須

定量的な数値指標とともに具体的に記載してください。

③ 短期的な効果

国有林のシステム販売材の購入が実現した場合における、協定期間中の効果を記入してください。

必須

定量的な数値指標とともに具体的に記載してください。

(2) 需要創造への貢献等

① 中長期的な貢献等

おおむね5年後を見通した需要創造への貢献、コスト削減等による国有林野事業への貢献等について記入してください。

必須

定量的な数値指標とともに具体的に記載してください。

② 短期的な貢献等

国有林のシステム販売材の購入が実現した場合における、協定期間中の需要創造への貢献、コスト削減等による国有林野事業への貢献等について記入してください。

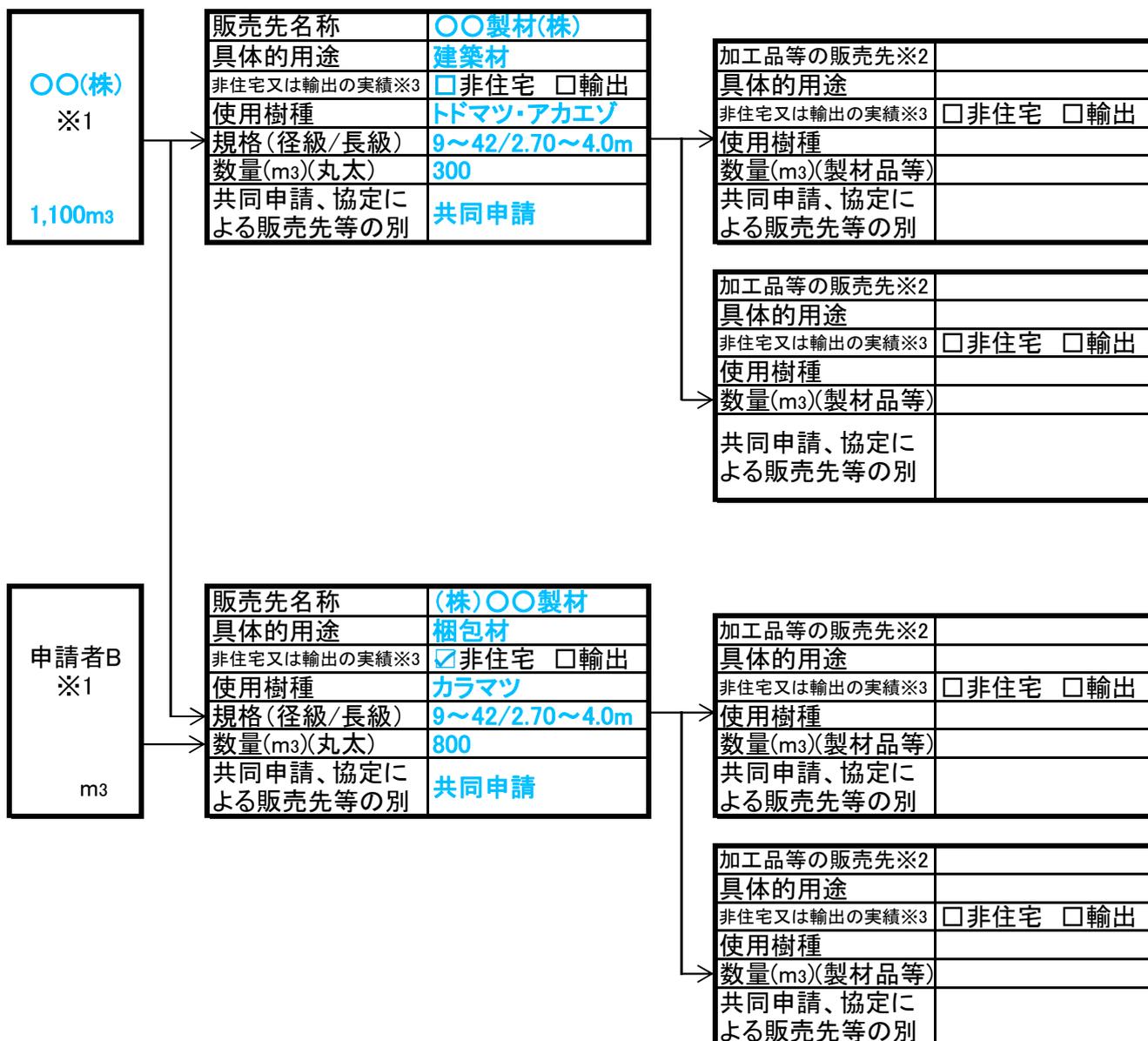
必須

定量的な数値指標とともに具体的に記載してください。

(3) 共同申請の内容

共同で申請する場合、共同で申請することとなった理由、申請者間での連携の内容等について記入してください。

4 具体的な販路(予定)



※1 共同申請の場合は、申請者全員を対象にこの表を作成してください。その際、販売先が多い場合は適宜販売先を追加してください。

※2 販売先が多数の場合は、販売先の業態ごと(例: 製材工場、ハウスメーカー等)にまとめて記載いただいても構いません。

※3 非住宅用又は輸出用として製造又は販売する場合、丸太を供給する場合はチェックを入れてください。

※4 国有林材の安定供給システム申請書の内容と整合を図ってください。

※申請時に施設等の新設、拡充、導入がすでに実行されているものを記載してください。

(別紙様式 5)

取組評価点2

5 施設整備等の新規性及び政策との整合

【留意事項】

- 申請時における取組状況について記入してください。
- 新規性の有無にかかわらず記入してください。
- 複数の事業者が共同で申請する場合は該当する事業者すべてについて記入してください。
- 高性能林業機械の導入は、立木のシステム販売においてのみ評価の対象となります。
- 需要拡大に係る国策との整合に関する事項に該当する取組を行っている場合は、いつからどのような取組を行っているのか具体的に記入してください。
- ※1及び※2で「その他」を選択した場合は備考欄にその内容を記入してください。
- 都道府県や市町村等地方公共団体の策定した計画等に申請者の施設の新設、拡充、導入等が位置づけられている場合はその計画等名を記入してください(※3)。

注 4 具体的販路(予定)の図においてチェックが付いていても、この項目で記載がない場合は、評価できません。

申請者名		〇〇製材(株)	〇〇林業	(株)〇〇		
新規性に関する事項	施設の種類の	製材機	高性能林業機械	選別機	プルダウンメニューから選択	
	新設・拡充・導入別※1	拡充	導入	新設		
	整備年度	H31	R1	R2		
	事業費(千円)	50,000	30,000	40,000		
	補助金額(千円)	25,000	15,000	20,000	プルダウンメニューから選択	
地域林政との整合に関する事項	補助金の種類※2	都道府県	都道府県	国庫		
	補助金名	〇〇整備事業	〇〇推進事業	〇〇推進事業		
	計画等への位置づけ※3	〇〇道基本計画	〇〇道〇〇プラン			
需要拡大に係る国策との整合に関する事項	非住宅の需要拡大に関する取組			非住宅用の資材開発を積極的に行っている。〇〇製材(株)に対し、昨年度丸太を安定供給した		
	製品輸出に関する取組	2×4製品を昨年度〇〇国に輸出した				
備考						

(別紙様式 5)

6 原木や製品の生産・流通に係るコストの縮減

取組評価点3

○ 前年度の実績を記入してください。

① 製材工場、2×4工場、合単板工場、LVL工場、集成材工場

○ 集成材工場でラミナを購入している場合(原木仕入数量が記入できない場合)は、ラミナ購入量に製材歩留まり50%で割り戻した数量を原木仕入数量として記入してください。

○ 工場の種類欄には、製材、2×4、合単板、LVL、集成材の別に記入してください。

単位:m3

申請者名	〇〇製材	〇〇合板		
工場の種類	2×4	合単板	プルダウンメニューから選択	
製品出荷数量 ①	1,000	20,000		
製品仕入数量 ②	150			
原木仕入数量 ③	1,700	35,000		
歩留 ④=(①-②)/③	50%	57%		
備考				

② チップ工場

単位:BDt/月

申請者名	〇〇チップ			
平均月産チップ生産量	2,000			
備考				

③ オガ粉工場

単位:m3/年

申請者名	〇〇木材			
年間生産量	20,000			
備考				

④ 流通事業者

○ その他がある場合ははい積料と合算して評価します。

申請者名	〇〇(株)			
市場手数料 %	7%			
はい積料 円/m3	650			
その他 円/m3	700			
備考				

⑤ バイオマス発電事業者

○ 生トンで管理している事業者は、全国木材チップ工業連合会の「木材チップの換算係数」を用いて絶乾トン(BDt)に変換してください。

単位:BDt

申請者名	〇〇バイオ			
年間使用チップ総量	30,000			
間伐材・林地 残材等	自社製造分	1000		
	購入分	5000		
	計	6000		
	総量に占める 割合	20%	プルダウンメニューから選択	
熱利用の有無	有			
備考				

⑥ 住宅メーカー・製紙メーカー

- 地域材の主たる用途欄には、柱材、横架材、土台、構造用合板、その他のうち、該当するものを記入してください。
- 地域材とは、申請者の工場周辺において一般的に流通している木材のことをいいます。

申請者名	申請者名	〇〇ハウス	〇〇製紙			
	単位	m3	トン			
木材使用量		1,500	45,000			
	うち地域材使用量	350	30,000		プルダウンメニューから選択	
	地域材使用割合	23%	67%			
	地域材の主たる用途※	柱材 横架材 土台	紙 その他			
	備考					

⑦ 素材生産事業者

- 前年度と前々年度の点数を記入してください。

単位：点

	申請者名	〇〇林業				
事業成績 評定点	〇〇年度平均	78.0				
	〇〇年度平均	72.0				
	2ヶ年平均	75.0				
	備考					

(別紙様式 5)

7 国有林の政策への貢献

取組評価点4

○ 前年度の実績を記入してください。

プルダウンメニューから選択

申請者名	〇〇(株)				
国有林の立木販売物件購入件数	3件				
うち分収育林購入件数	1件				
備考					

8 地域の民有林管理への貢献

取組評価点5

○ 前年度の実績を記入してください。

申請者名	〇〇林業				
森林経営計画を策定して民有林を管理経営	計画策定件数(件)				
	管理面積(ha)				
森林経営管理法に基づき市町村から民有林管理を再委託	再委託件数(件)	2			
	再委託面積(ha)	60			
森林経営計画策定者から民有林の森林施業を受託	受託面積(ha)	50			
備考					

9 安全対策の取組

取組評価点6

○ 前年度の実績を記入してください。

プルダウンメニューから選択

申請者名	〇〇(株)				
4日以上労働災害の件数	2件				
重大災害の有無	無				
備考					

10 クリーンウッド法における登録木材関連事業者

取組評価点7

(1) 申請者が素材生産事業者以外の場合

- 申請時における登録木材関連事業者について記入してください。
- 申請者のうち、登録木材関連事業者に該当する事業者について記入してください。
- 種別には、第一種木材関連事業者、第二種木材関連事業者の別を記入してください。

プルダウンメニューから選択

申請者名	〇〇林業	〇〇(株)			
登録番号	〇〇〇				
種別	第一種木材関連事業者				
備考		R7取得予定			

(2) 申請者が素材生産事業者の場合

- 協定取引者をすべて記入してください。
- 申請時における登録木材関連業者(協定取引者)について記入してください。
- 種別には、第一種木材関連事業者、第二種木材関連事業者の別を記入してください。

プルダウンメニューから選択

協定取引者名	〇〇林業	〇〇(株)	〇〇製材		
登録番号	〇〇〇				
種別	第一種木材関連事業者				
備考		R7取得予定	R7取得予定		

11 ワークライフバランス等の推進

取組評価点8

○ 申請時において該当する部分に○を記入してください(複数記入可能)

プルダウンメニューから選択

申請者名	〇〇林業	〇〇製材	〇〇(株)		
えるぼし認定企業			○		
プラチナくるみん認定企業		○			
くるみん認定企業	○				
ユースエール認定企業			○		
くるみん認定の認定基準7、認定基準8及び認定基準9の基準を満たしている			○		
過去3年間に若手(35歳未満)の新規雇用があり申請の日まで雇用が継続している		○			
備考					

12 働き方改革

取組評価点9

○ 申請時において該当する部分に○を記入してください(複数記入可能)

プルダウンメニューから選択

申請者名	〇〇林業	〇〇製材	〇〇(株)		
労働生産性の向上のため、効率的な作業システム、工程管理の工夫等を行うとともに、生産性向上の目標を持って取り組んでいる	○		○		
現場従事者の技術向上に向け、技術指導、研修会・講習会の開催・参加、資格取得への支援等を実施している		○			
作業の平準化、天候に応じた就業調整等により、現場作業員の休暇日数の確保と休養、健康管理に組織的に取り組んでいる	○				
備考	オガ粉				

※物件内容に該当する欄(一般材・低質材又は原料材のいずれか)に記載する。

13 森林管理局長の評価

取組評価点10

- 企画提案書 1申請者の事業形態(主たるもの)により一般材・低質材利用又は原料材利用別に記載
- 一般材低質材については該当する部分に数量を記入してください。
- 一般材低質材についての主製材品総量はシステム販売申請書 4 事業内容 (前年度実績) (2)製材品製造実績 イ主製材品、生産量と合致させること。
 なお、住宅用建築材を生産していない場合は主製材品の総量の記載は不要
- 原料材は年間原木消費量及び北海道の農林水産業用への供給量・その他産業への供給量を記載

申請者名		〇〇製材	〇〇(株)		
取組評価点10	一般材・低質材	建築用の構造材(桁、柱、梁、ツーバイスタッド)の生産量m3 ※集成材、合板を除く	500		
		建築用材(羽柄材)の生産量m3 ※栈木、ラミナーを除く	1,800		
		その他製材品の生産量m3	12,700		
		製材量m3 (主製材品総量)	15,000		
	原料材	チップ及びオガ粉を北海道内の農林水産業用(菌床用・緩衝材・暗渠疎水材・家畜敷料等)への供給量m3 (原木換算)		14,000	
		その他産業への供給量m3 (原木換算)		6,000	
		年間生産量m3 (原木換算)		20,000	

国有林材の安定供給システムに係る企画提案書 添付書類一覧

国有林材の安定供給システムに係る企画提案書の提出に当たり、次の書類を添付いたします。

プルダウンメニューから選択

添付する書類	添付書類の内容	添付の対象となる部分	備考
	機械の新設、拡充、導入等を証明する書類の写し	取組評価点②	書類とは納品書、請求書、領収証等。 高性能林業機械は、立木のシステム販売のみ評価対象。
○	新設・拡充・導入した機械に関する自治体の計画書又は補助金の請求書等の写し	取組評価点②	
	前年度の国有林の立木販売売買契約書の写し	取組評価点④	公売物件に限る。
	森林経営管理法に基づく民有林管理の再委託を証明する書類の写し	取組評価点⑤	
	申請者が策定した森林経営計画の写し	取組評価点⑤	
	森林経営計画策定者から民有林の森林施業を受託した場合における発注者が策定した森林経営計画の写し及び当該森林の森林施業を受託したことを証明できる書類の写し	取組評価点⑤	
	登録木材関連事業者の登録証の写し	取組評価点⑦	素材生産事業者が申請する場合は、協定取引者の登録証の写し。
○	えるぼし認定企業、プラチナくるみん認定企業、くるみん認定企業、ユースエール認定企業の認定証の写し	取組評価点⑧	
	くるみん認定の認定基準7、認定基準8及び認定基準8の基準を満たしていることが分かる就業規則等の写し	取組評価点⑧	
	過去3年間に若手(35歳未満)の新規雇用があり申請の日まで雇用が継続していることを証明できる書類の写し	取組評価点⑧	

※ 添付する書類欄に○を記入してください。提出は任意です。

※ 添付書類は協定予定者を選定する際の審査に使用します。審査以外に使用することはありません。